

おおぞみ

大宜味



広報 No.213

KOHO OGIMI 2012年12月号

「健康長寿の
いきいき輝く
文化の村」

祝 旧役場庁舎 米寿
(トーハキユーエー)

日時	11月10日(土)	午前10時～11時	午後11時～午後1時	年賀交換～午後4時
内容	シンポジウム	式典	祝賀会	
主催	旧大宜味村役場庁舎再開発委員会			

大宜味小体育館 44-3006-3009
大宜味小体育館 44-3006-3009
旧庁舎側広場

あと

人も長寿 建物も長寿 大宜味村旧役場庁舎がトーハキ祝い

旧役場庁舎の米寿を祝う

今年八十八歳を迎えた旧大宜味村役場庁舎。長寿を祈念し、先人達を偲び、未来に繋ぐ米寿祝をしようと11月17日、米寿祝(トーハキユーエー)が大宜味小学校体育館で開かれ、村内外から200名余りが参加しました。

午前中は木下義宣氏による「風土建築家清村勉について」と題する基調講演、つづいて6人の専門家によるシンポジウム「旧庁舎からのメッセージ」が行われました。式典では故清村勉氏への感謝状が孫の正弥さんと親戚の幸田亮一さんに手渡され、旧庁舎を題材にした琉歌で優秀賞に選ばれた、仲井間幸子さん、



宮城光則さん、山城初子さんを表彰。歌が刻まれた「米寿祝記念碑」と「旧庁舎説明版」の除幕式の様子が紹介されました。実行委員長である島袋義久村長は「清村さんの類い稀な設計と大宜味大工の高い技術で完成した誇るべき貴重な財産に敬意を表し、これからも永遠に活躍することを祈念したい」と挨拶しました。



幸田亮一さん 宮城光則さん 山城初子さん
清村正弥さん 仲井間幸子さん

き貴重な財産に敬意を表し、これからも永遠に活躍することを祈念したい」と挨拶しました。

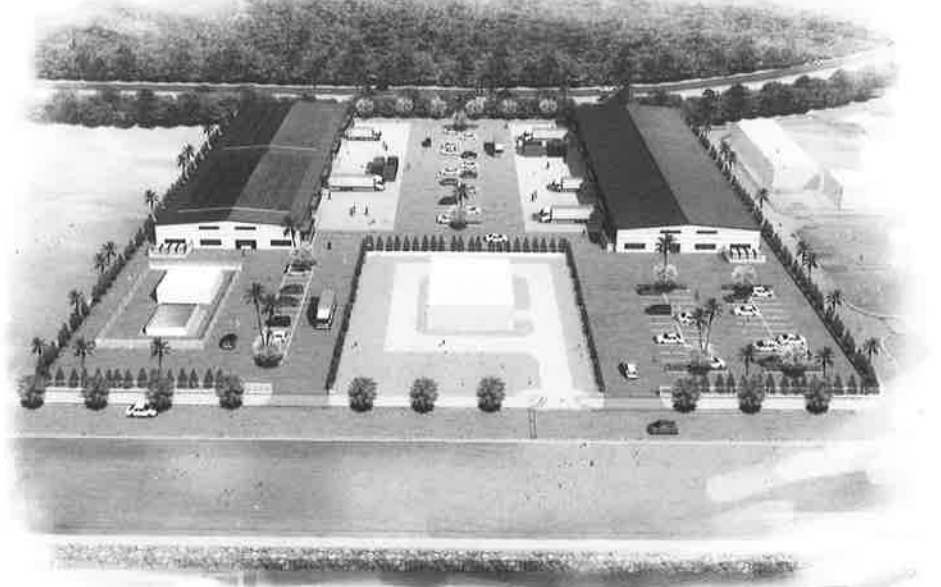
祝賀会はかざやで風から始まり、旧庁舎とならんで今年米寿を迎えた方々から参加者に献杯が行われ、喜如嘉保育所児による「大宜味大工(うじみぜーく)」の表現遊びや、婦人会による「めでたい節」、青年会による「エイサー」がお祝いを盛り上げ、参加者にはトカキ風に梱包されたポスターと手作り紅白饅頭が振舞われました。

村の水資源を活用 企業2社が進出

村が、結の浜(塩屋湾外海公有水面埋立地)に整備を進めている企業支援賃貸工場の工事が11月2日、始まりました。工場には現在、ミネラルウォーター、環境配慮型のペットボトルを製造するブルーオーシャンズ(大宜味村)と、水耕栽培などを手がける沖縄物産企業連合(那覇市)と村上農園(広島市)が新設する沖縄村上農園2社の進出が決定しています。

工場は、床面積が1300平方メートル2室ずつの2棟。ブルーオーシャンズが1室を借り、ミネラルウォーターの製造工場として、沖縄村上農園が水耕栽培施設として1棟(2室)を活用します。

残り1室は、公募中。完成は平成25年3月を予定しています。



イメージパース

風力発電設備導入事業進捗報告

平成20年度に策定された地域新エネルギービジョンに基づき、沖縄電力株式会社からの願いにより本村の根路路2268-1番地に2,000kW級2基の風力発電設備導入について調整を図ってきました。本事業につきましては、風力発電設備の電力系統の安定化を図る実証実験を行い、再生可能エネルギーの導入を促進することで、世界的な取り組みである地球温暖化などの環境問題に対し、地球環境の持続可能な取り組みに貢献することを目的とし、本村において協力推進することにしました。

平成23年5月に住民説明会を実施し、住民から風力発電設備の運用時、様々な問題（低周波音の影響による健康被害、設備の破損等物理的な被害など）が発生した場合について、行政と事業主である沖縄電力(株)への対応等について意見がありました。同年12月に諸問題についての学習会（講演会）を実施し、住区域との距離も検討した計画であることなど、環境調査の結果も踏まえて本事業による影響被害を与えるものではないことが示されました。しかしながら万が一の場合の責任について、事業主である沖縄電力(株)と協議を重ね、平成24年7月2日に大宜味村長と沖縄電力(株)代表取締役社長との間で合意文書を交わし、更なる協議の結果、事業の進行となりますので報告いたします。なお、合意文書の内容を掲載し解釈について下記に掲載いたします。

【合意文書】

日付・文書番号：平成24年6月19日 沖電研発16号
発信人：沖縄電力株式会社 代表取締役社長 石嶺伝一郎
件名：風力発電設備設置について（依頼）
本文：風力発電設備の設置にあたり、設置工事・運用に関しまして、村民、近隣住民の皆様から説明を求められた場合及び苦情を受けた場合には、貴村の協力を得ながら弊社において責任を持って迅速に対応いたします。
また、土地賃貸借契約の手続きにつきましては進めさせて頂きたく、ご理解とご協力をお願いいたします。

日付・文書番号：平成24年7月2日 大企第239号
発信人：大宜味村長 島袋義久
件名：風力発電設備設置について（回答）
本文：平成24年6月19日付、沖電研発第16号にて依頼のありましたみだしの件については、御社の対応に理解いたします。
今後とも御社に協力しながら当該事業を推進してまいります。
また、土地の賃貸借契約については、御社と手続きを進めることといたします。

合意文書の解釈について

万が一の場合ではありますが、村民に風力発電設備に起因する苦情があった場合には、村行政を窓口とし、迅速に対応するよう沖縄電力(株)へ求めることとしています。

沖縄電力(株)は、村からの要求に対し、住民からの苦情に対して迅速に対応し、風力発電設備の稼働により生じた損害については、風力発電設備からの因果関係があれば民法709条に基づき補償を行います。（民法709条「故意又は過失によって他人の権利又は法律上保護される利益を侵害した者は、これによって生じた損害を賠償する責任を負う。」ことが保障されています。）

沖縄電力(株)は、因果関係を明らかにするため、風力発電設備の設置前後に近隣地にて低周波音等の測定を行うとともに、風力発電設備の運転において停止と稼働を繰り返して、因果関係が明白な場合には補償を行います。

以上

村立診療所に待望の送迎車



車両貸借の契約書を
内間所長に渡す島袋義久村長

村立診療所に11月6日、利用者の送迎に使用する公用車が納車されました。同送迎車はトヨタ自動車製ハイエースの10人乗りで、患者の乗り降りを補助するステップや手すりなどが装備されています。同診療所の恒吉事務長によると、送迎利用者は年間のべ2,000人で、スライドドアと連動して飛び出す補助ステップなど福祉機能が付いたことにより、利用者と送迎者の双方の負担が軽減されるといえます。

同日行われた納車式で島袋義久村長は「付属機能も充実しており、お年寄りの方々が快適に利用できるようになると思う。多くの村民のために役立てて欲しい」と期待を寄せました。

赤土流出を防止 グリーンベルト植栽で農地を守る



参加者と一緒に植栽する耕作放棄地協議会長の山城清臣副村長

赤土流出防止対策の推進と地域への周知を図ろうと、大宜味村耕作放棄地協議会は10月25日、江洲原土地改良区で「赤土流出防止対策のためのグリーンベルト植栽イベント」を開きました。イベントには村内の農業関係者や県外から訪れた人も含め40人余りが参加し、約50メートルにわたり植物ベチバーの植え付けを行いました。同イベントは今回で3回目。現在、ベチバーを200メートルほど植えており、今後も増やしていく予定です。

同協議会の山城清臣会長は「農地は地域を活性化させる大切な資源。農地を農家自らの手で守るため、赤土流出防止対策を進めて欲しい」と呼びかけました。

今回、参加した村蕎麦生産組合の平良幸太郎会長は「農地を守るのは農家の役目。今後もこの活動を通じて、地域が一体となって農地や自然環境を守る活動を続けていきたい」と話しました。

赤土対策で相談がある農家は、 ☎ 0980-44-3477

塩屋小学校でタマンの稚魚500匹を放流



タマンの稚魚を放流する児童たち

大宜味村と沖縄県水産改良普及センターは11月4日、タマン(和名ハマフエフキ)の稚魚500匹の放流するイベントを塩屋小学校で開きました。同校の全学年児童と保護者、塩屋漁港の漁師ら約50人が参加しました。

児童達は、午前中に地域の追い込み伝統漁「パンタタカー」を体験。午後は豊かな海を育てる放流事業と合わせて身近な環境である海と触れあう一日となりました。

産業振興課の宮城利安係長は「放流した小さな魚が大きくなるまで3年かかる。子どもたちに魚釣りなどで海と親しむと同時に、海を大切に守り育てる心を育てて欲しい」と話しました。

スポーツの秋を堪能 ぽけける老若男女の笑顔



ひ孫と一緒にゴールする玉城深福さん



余興で会場を盛り上げる津波老人会

村老人クラブ連合会と村婦人連合会が主催する「第38回大宜味村老人婦人合同スポーツ大会」が10月28日、大宜味小学校で開かれました。

幼児から老人まで500人余りが参加し、心地よい汗を流しながら、スポーツの秋を堪能しました。大宜味中学校の生徒や名桜大学の学生もボランティア補助員として加わり、大会運営に協力。

参加者は、縄ぬい競争やありんくりんリレーのほか、「恋人探し」など全18種目を楽しみました。最高齢参加者は今年、カジマヤーを迎えた玉城深福さん(田嘉里)で、親子4世代リレーなどに出場し97歳とは思えない走りを見せました。また、昼食時には応援合戦も行われ、ユーモア溢れる余興で会場を盛り上げました。

一心会運動会で交流 村在住者と郷友会の絆を確認



声援を受けながらゴールをころがす参加者ら

第46回大宜味一心会親睦大運動会が11月18日、北谷屋内運動場で開かれ、村出身者や村在住者ら約600人が参加しました。リレーや玉入れなどの種目に汗を流したほか、参加者全員で「大宜味音頭」を踊り郷友会と村在住者の絆を深めました。また、村青年会も駆けつけ、力強いエイサー演舞で運動会を盛り上げました。今年は子どもたちの参加も多く、子どもたちが応援席の目の前を走ると拍手と声援が沸きました。大宜味一心会の知念博会長は「郷友会と村出身者が互いに助け合うことは、村にとっても大事なことです。この運動会は再度その絆を確認することができる」と大勢の村在住者が運動会に参加してくれたことに感謝しました。

お疲れ様でした。

退職者



江崎 宣文
(勤続年数2年7ヶ月)

【最優秀賞】
宮城 梨七

【優秀賞】
前田 琴美
佐久川 紀亮



10月1日から26日まで募集していた村(シークワサー)PRキャラクターのデザインが決定しました。応募総数は村内(辺土名高校生含む)と村出身者から79点ありました。審査は、11月9日から11日まで開かれたおおぎみ展の来場者からの投票と各字区長さん達の投票をあわせ、上位10点を選出。村内の各種団体で構成された選定委員会で審査が行われ、選定委員の全会一致で最優秀賞1点、優秀賞2点が決定しました。12月から1月まで決定したデザインの名称を募集し、1月19日の産業まつりで公表する予定です。

大宜味村(シークワサー)PR
キャラクターデザイン決定

お知らせ 暮らしに役立つ
情報コーナー

いざみ

インフォメーション

衆議院議員選挙及び 最高裁判所裁判官国民審査について

【投票日】12月16日(日)

午前7時から午後8時まで

【投票場所】喜如嘉小学校体育館、大宜味小学校多目的教室、塩屋小学校学校多目的教室、津波小学校多目的教室

期日前投票(不在者投票)期間

仕事やレジャーの計画があるなど、当日に投票できない人は、期日前投票ができません。

第46回衆議院議員総選挙

12月5日(水)～12月15日(土)

最高裁判所裁判官国民審査

12月9日(日)～12月15日(土)

【時間】午前8時30分～午後8時

【場所】大宜味村役場

第2会議室(旧法務局)

年末・年始のゴミ収集及び個人搬入について

○ゴミ収集業務について

年末

平成24年12月31日(月曜日)まで収集業務を行います。

年始

平成25年1月4日(金曜日)から収集業務を行います。



○個人搬入の受入について

施設名	国頭村環境センター	やんばる美化センター
受入ゴミ	燃えるゴミ	粗大ゴミ
年末	平成24年12月28日(金曜日)まで	平成24年12月28日(金曜日)まで
定休日	平成24年12月29日(土曜日)から }	平成24年12月29日(土曜日)から }
年始	平成25年1月3日(木曜日)まで	平成25年1月3日(木曜日)まで
備考	※各施設、上記受入ゴミ以外については、受入出来ませんので ご理解・御協力よろしくお願い致します。	

大宜味村優良特産品 新規募集・更新手続きのお知らせ

1. 申請資格

村内に事業所及び主たる加工施設があり、村内生産物を使用した2次製品であること。

2. 推奨対象品

①村内で生産又は主たる加工がなされてものであること。

②市場で6箇月以上販売されているものであること。

3. 申請期間 平成24年12月3日(月)～21日(金) 大宜味村役場産業振興課へ申請人及び代表者による提出。

4. 申請方法(提出書類等)

①新規・更新申請(大宜味村優良特産品推奨・期間更新申請書)

②添付資料(商品紹介パンフレット等 又は商品外観・内観画像各1枚)

③商品2点

5. 審査会 12月末を予定

6. 推奨状授与式

平成25年1月20日(日) 午前11:00～ 第22回大宜味村産業まつり会場にて。

※詳しくは下記または、大宜味村ホームページをご覧ください。

大宜味村HP(ホームページ)

(URL) <http://www.vill.ogimi.okinawa.jp/>

提出・お問い合わせ先

〒905-1392

大宜味村字大兼久157番地

大宜味村役場

産業振興課(役場2階)

TEL 0980-44-3232

FAX 0980-44-3999

第22回 大宜味村産業まつり

日時:平成25年1月19日(土)20日(日) 場所:大宜味小学校グラウンド・体育館

プログラム(1日目)

- 9:30～ オープニング(テナントオープン)
- 10:00～ 大宜味散策ツアー(1回目)
- 11:00～ アイモコの音楽農園
- 11:00～ 喜如嘉・塩屋保育所
- 11:30～ 大宜味村観光大使委嘱状交付式
シークワサーキャラクター表彰・お披露目
- 13:00～ ハルサーエイカーショー
- 14:00～ 大宜味散策ツアー(2回目)
- 14:15～ 土壌講習会
- 15:30～ 団体コスプレカラオケ大会
- 16:30～ 民謡ショー
- 17:00 終了

プログラム(2日目)

- 9:30～ テナントオープン
- 10:00～ 大宜味散策ツアー(1回目)
- 11:00～ 表彰式(アッタイグワー・マギースープ・
優良特産品・シー1グランプリ)等
- 13:15～ パネルディスカッション
「中東・アジアにおける大宜味村の可能性」
- 14:00～ 大宜味散策ツアー(2回目)
- 14:30～ 村老人会
- 15:00～ 高校生ライブ
- 15:30～ 民謡愛好会
- 16:00～ アイモコライブ
- 17:00 終了

※都合により内容が変更する場合がございます。

●団体コスプレカラオケ大会(参加募集)のお知らせ

申込資格:村民で構成する団体であること。

①村内各団体5名以上 ②衣装の着用

募集期間:平成24年12月3日(月)～21日(金)大宜味村役場産業振興課へ申請者及び代表者による提出

申込方法:申込書(団体集合写真1部を添付)

審査方法:歌唱力・パフォーマンス・応援団の総合評価

●マギースープ大会(出品募集)のお知らせ

出品資格:村内に住所を有する者による村内作付農産物であること。

対象品目:①シークワサー ②かぼちゃ ③ヤマイモ ④キャッサバ
⑤トウガン ⑥大根 ⑦パインアップル ⑧パパイヤ ⑨さつまいも

申込方法:平成25年1月18日(金)午後3時までに展示会場(体育館)にて受付及び出品物の搬入を行う。

出品場所:第22回大宜味村産業まつり 展示会場(大宜味小学校体育館)

表彰式:平成25年1月20日(日)午前11:00～ 第22回大宜味村産業まつり会場にて

※各品目、5点以上の出品が無い品目については、審査対象外となります。

※出品物の搬出は、平成25年1月20日(日)の午後4時～5時を期限とし、各自で搬出を行うこと。

詳しくは、大宜味村役場HPまたは、大宜味村産業まつり実行委員会(産業振興課内 44-3232)までお問い合わせ下さい。

●テナント出店募集のお知らせ

申込資格:村民及び村民で構成する団体であること。

出店料:15,000円(19・20日の2日間)

テント1張り(2間×4間) 机4枚(600×1800) イス(8つ)は備え付けられています。

店舗数:14店舗

申込方法:①申込書 ②出店料納付

出店の決定:抽選(店舗数を上回る申込がある場合は、抽選を行う)

出店(出店店舗の位置は、くじ引きによる決定を行う)

申込期間:平成24年12月3日(月)～21日(金)大宜味村役場産業振興課へ申請者及び代表者による提出

詳しくは、大宜味村商工会(44-3442)または、大宜味村産業まつり実行委員会(産業振興課内 44-3232)までお問い合わせ下さい。



平成25年成人式

期 日／平成25年1月4日(金)

式 典／15:00～終了後～

記念撮影・激励交歓会

場 所／大宜味村農村環境改善センター

成人に達した新しい門出の祝福と将来の幸福を村民全体で祝いたいと思います。新成人者、御父兄並びに多くの村民のご参加を宜しく願います。



▲平成24年成人式より

◆お問合せ先◆

大宜味村役場総務課

TEL 0980-44-3001



平成25年 村民新春の集い

平成25年(2013年)巳年の新年を迎え、多くの村民が一堂に集い、この一年間健康で明るく過ごせることを願うとともに、融和と親睦を図り、新しい年を祝うため「平成25年村民新春の集い」を開催します。多くの村民の皆さまのご参加をお待ちしております。

日 時 平成25年1月7日(月)
午後6時～7時30分

場 所 大宜味村農村環境改善センター
会 費 一、〇〇〇円

※当日はバスでの送迎もありますので、詳しくは各公民館の掲示板をご覧ください。

◆お問合せ先◆

大宜味村役場総務課

TEL 0980-44-3001

カンキツグリーニング病 侵入警戒調査事業へのご協力を!

大宜味村シークワサー産地振興協議会では、次の地区を侵入警戒調査事業地区として設定し、カンキツグリーニング病の侵入を警戒するため、巡回調査員が調査を行っています。

対象地区

- ①大兼久(小字大兼久、小兼久、黒石を除く)
- ②大宜味(小字大宜味、島田を除く)
- ③根路銘(小字島原、外間原、親川、義仁崎、安根を除く)
- ④押川
- ⑤上原(小字阿根、大道を除く)

この地区内におきましては、

- 設定された対象地区外で栽培された柑橘やゲッキツの苗を持ち込まない。(持ち込む時は村へ連絡する。)
- 設定された対象地区外の園に行った時は対象地区内の園などに行かない。

(行くときは最初に対象地区内の園に行く。)

また、対象外の地域におきましても、グリーニング病とミカンキジラミが多くいる園地での防除、住宅地域内でのゲッキツへの樹幹散布へのご協力よろしくお願いします。

カンキツグリーニング病防除のために、村民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

大宜味村シークワサー産地振興協議会

TEL 0980-44-3084

NO! 滞納

滞納は許しません!!

差押

預貯金

自動車・オートバイ

不動産

税の納め忘れはありませんか?
滞納者には財産の差押を行います。

沖縄県と県内41市町村は、税の公平・公正を確保するため、連携して全県一貫に徴収強化します。漏れなく納められない滞納者に対し、財産の差押など滞納処分を行います。

県税・市町村税 2012年 11月1日～12月31日
徴収強化月間

◎沖縄県・県内41市町村

村の人口

10月末現在

男 1,734人 (-2)
 女 1,640人 (-1)
 計 3,374人 (-3)

世帯数 1,674世帯数 (0)
 出産 1人 転入 12人
 死亡 5人 転出 11人

※注()内数は対前月比

株式会社アサヒ 村社協に150万寄付

株式会社アサヒ(福重勉代表取締役)は11月15日、創業50周年の記念事業として村社会福祉協議会に150万円の寄付を贈りました。

昨年亡くなられた同社の創業者金城貞夫氏は大宜味村の出身で郷土愛に富み、一心福祉会の理事長を長年務められ、大宜味村の福祉の発展充実にご尽力された方です。今回の寄付に村社協の平良森雄会長は、「村の福祉の充実のため」に役立てていきたい」と感謝しました。



満1歳お誕生日おめでとう!!

(ワンカ-族) ☆世界にたったひとつだけのスマイル☆

明るく元気で素直にすくすく育てね

種く未来の大宜味っ子!



奥原 瑠輝くん
 (津波)

ご寄付

◆村社会福祉協議会へ

大宜見ウメ 様 5万円

◎押川区

カジマヤーを記念して

宮城 道子 様 5万円

◎塩屋区

カジマヤー祝を記念して

株式会社アサヒ 150万円

◎那覇市泊

創業50周年を記念して

大嶺 安子 様 金一封

◎田嘉里区

故夫 健光氏の香典返しとして

12月 December January
 12月1日~1月10日

大宜味村カレンダー



1 土
2 日
3 月
4 火 ◆村生徒指導連絡協議会
5 水 ◆小学校・県学力到達度調査 ◆村校長研修会
6 木 ◆中学校・県学力到達度調査(~7日) ◆塩屋小学校修学旅行(~7日) ◆教育委員会
7 金
8 土 ◆しまんちゅ芸能
9 日
10 月 ◆標準学力検査(~20日)
11 火 ◆大宜味中修学旅行(~14日) ◆村図書館司書研修会
12 水 ◆村教頭研修会
13 木 ◆大宜味小修学旅行(~14日) ◆教育委員会
14 金
15 土
16 日 ◆第46回衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査
17 月 ◆体験の翼事前学習会 ◆法律・行政合同相談13:30~16:30役場第2会議室(旧法務局)
18 火 ◆幼稚園生活発表会
19 水
20 木
21 金 ◆交通安全シークワサー作戦

22 土 ◆塩屋保育所生活発表会
23 日 天皇誕生日
24 月 振替休日
25 火 ◆終業式(幼・小・中)
26 水
27 木
28 金
29 土
30 日
31 月
1 月 January
1 火 元日
2 水
3 木
4 金 ◆成人式
5 土
6 日
7 月 ◆区長会 ◆村民新春の集い ◆始業式(幼・小・中)
8 火 ◆村図書館司書研修会
9 水 ◆喜如嘉保育所マラソン&駅伝大会 ◆村教頭研修会
10 木 ◆村校長研修会 ◆教育委員会



今はあまり見かけなくなりましたが、沖縄の米寿祝には容器に米8升8合の米を盛り、トーカーとしておいた。斗掻は竹筒の先を斜めにきり、朱紙を巻いたもので祝の客に1本づつ配った。通りすがりの、未知の人でもアヤカリと称して祝いにきたという。家の柱には朱紙に長寿と繁栄を祈る言葉や米寿の祝いを寿ぐ琉歌を墨書した聯（れん）を貼った。旧大宜味村役場庁舎米寿祝の17日には、米紙の聯で飾られた旧庁舎が祝い客を出迎え、参加者にはトカキ風に梱包されたボスターと紅白まんじゅうが来場者に配られた。

おかしや
あんしえったん



村内あれこれ



大宜味小バスケ部 国頭地区大会でベスト4

大宜味小学校男子バスケ部は11月17日、18日の両日、宜野座村営体育館で開かれた第83回国頭地区ミニバスケットボール交歓会冬季大会に出場しました。決勝進出をかけた試合で、今大会で優勝を飾った稲田小バスケ部に惜しくも敗れたものの、11チームが出場した中で、ベスト4の成績を残しました。同小男子バスケ部は、12月に行われる県大会に国頭地区の代表として出場する予定です。また同Cチーム大会で大宜味小女子バスケ部は優勝を飾りました。



塩屋区で産業まつり

塩屋区は11月11日、同区公民館で産業まつりを開きました。まつりには村内外から約150人が訪れ、ニラ、チンゲンサイ、サトイモなどアツタイグラーで取れた野菜などが販売されました。村外からの来場者も多く品物は早い時間で完売する盛況ぶり。塩屋区の知念章区長は「地域の高齢者も自分の品物を提供して喜んでいて。地産地消ということだけでなく、住民の人がやりがいをもって参加しており、地域の活性化にもなる」と話しました。また同日、芸能大会も行われました。



おおぎみ展 ズラリと作品が並び賑やかに

第39回おおぎみ展が11月9日から11日までの3日間、塩屋小学校体育館で開かれました。展示会では、村内や村出身の芸術家の巧みな作品や、保育所児からお年寄りまで幅広い年齢層からの作品が展示されました。同運営委員の宮城弘さんは「今回は大きな会場に負けないくらい多くの作品が集まり賑やかになった。来年は40回目の節目でもあるので、さらに盛りあげたい」と意欲を見せました。



旧大宜味中3期生 初のやんばるでの同窓会

旧大宜味中学校を昭和26年に卒業した同校3期生会が11月10日、JALプライベートオクマで開かれました。同校3期生は、昭和54年から数回にわたり同窓会を開いてきましたが、やんばるでの開くのは初めて。現在は、多くが那覇近郊に住んでおり、この日は15名の同期生が揃いました。JALプライベートオクマで和やかに昼食をとった後、同期生は母校の大宜味小学校を訪れ、思い出の場所で記念撮影するなど当時を懐かしみました。島田健松さんは「故郷はいつ来ても心を和ませてくれる。当時はとても貧しかったが、教育を重視する里の風土と先輩方の努力は今でも誇り」と話しました。